## ACCにご通院・ご入院の患者さまへ 研究協力のお願い

研究課題名: ACC 病棟における HIV 陽性患者の入院目的と看護課題の検討 ACC 病棟では看護課題を検討することを目的として、2015年1月から2019年12月に ACC 病棟に入院されました20歳以上のHIV 陽性患者の診療記録を対象に、以下の研究を実施しております。

研究1薬害 HIV 感染被害者の入院目的を明らかにし、支援課題を検討する。

研究 2 長期入院患者の入院 90 日時点での入院目的を明らかにし、退院調整上の課題を検討する。

条件に該当されました患者さまの診療情報(カルテに記載されている情報)の一部を調査いたします。この調査においてみなさまのお名前を報告することはなく、お名前が特定されることは絶対にありえません。調査したデータは学会発表や研究論文として公表予定ですが、この場合もみなさまのお名前が特定されることはありえません。

調査の対象者および調査内容は以下のとおりです。研究期間は2021年3月31日までの予定です。

研究 1 血友病薬害被害者手帳の交付を受けている患者を対象として、在院日数、ADL、社会資源利用の有無と内容を調査します。

研究 2 他病棟への入院を含み、ACC 病棟において在院日数が 90 日以上となった患者を対象として、在院日数、入院時の診断名、サポート状況、退院調整状況を調査します。

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

以上のことにつきまして、研究者よりみなさまへ研究の同意をいただく必要があるのですが、この掲示により、研究への情報提供について、ご理解をいただければ幸いです。なお、この調査にご自身の診療情報の一部を提供されることを望まない場合、遠慮なく ACC スタッフまでお申し出ください。その場合、不利益を生じることはありません。また、ご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ下記のお問合せ先にお申し出ください。その他、ご質問等につきましてお問合わせください。何卒よろしくお願い申し上げます。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター ACC 病棟

電話番号:03-3202-7181(内線 4250) 受付日時:平日8:30-17:15

研究責任者: 看護部 ACC 病棟 副看護師長 大木 悦子